

TOTO

パイプホルダー

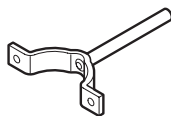
施工注意書

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工注意書の内容に沿って正しく取り付けてください。

■ 部品の確認

クランプ用
皿小ねじ
(2本)

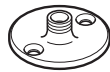
木ねじ
(2本)



クランプA部 クランプB部



樹脂リング
(管径φ31.75(排水管用)
管径φ16(連結管用))



台座

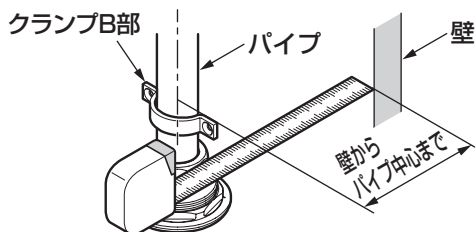


ナット



テーパリング

※ 品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



- ① クランプB部を使用し、壁からパイプ中心までの距離を測る。

注意

樹脂リングが必要な場合は、樹脂リングをセットしたあと、クランプB部を使用し、測定してください。

- ② クランプA部の支持棒に寸法をマークし、パイプカッターで、支持棒を切断する。

注意

切断長さは、壁からパイプ中心までの寸法にて+0から-5mmの範囲内となる様にしてください。

- ③ パイプに樹脂リングを広げて取り付ける。

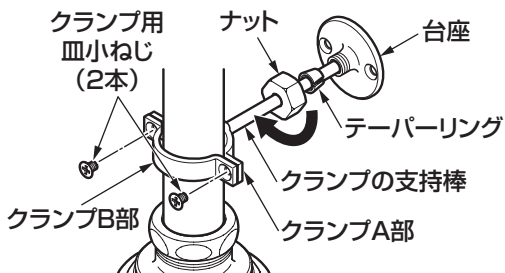
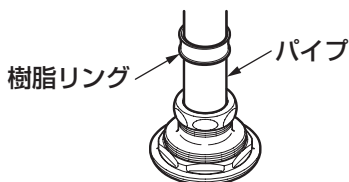
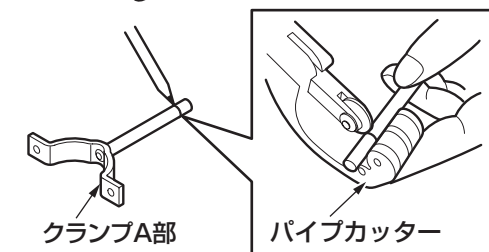
注意

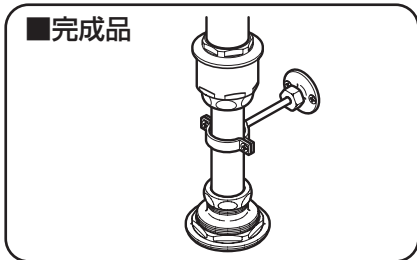
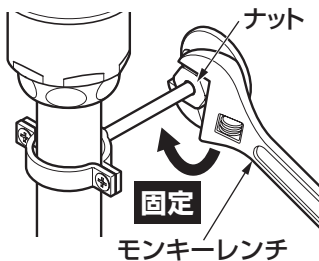
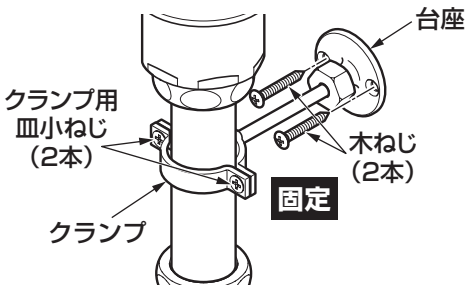
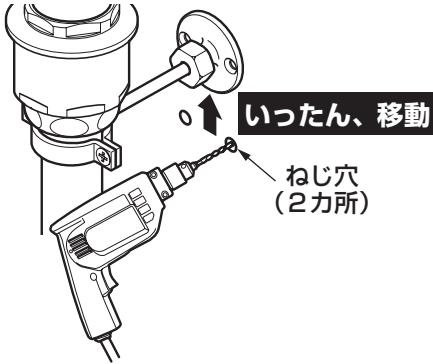
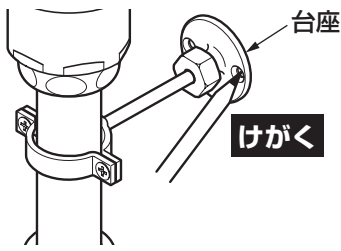
管径φ32.5(フラッシュバルブ用給水管)およびφ20.6(止水栓用給水管)の場合は、樹脂リングは不要です。

- ④ 樹脂リングの上にクランプを仮止めし、クランプの支持棒に台座を取り付ける。

注意

台座とナットの間、テーパリングがあることを、確認ください。





⑤ パイプホルダーを固定位置に仮付けし、取付ねじの位置をけがく。

⑥ パイプホルダーをいったん移動させ、ねじの下穴をあける。

⑦ パイプホルダーの台座を、ねじの下穴にあわせ、木ねじ (2カ所) で固定する。

⑧ クランプをクランプ用皿小ねじ (2カ所) を締め付け、しっかり固定する。

⑨ 台座のナットを締め付ける。

注意

支持棒が動かないように、しっかり締め付けてください。

⑩ ガタツキがないことを確認する。